

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2020年9月30日

商工中金

場外市場の整備やSCの誘致を通じ、卸売市場のリニューアルに取り組む 株式会社丸足足利海陸物産市場様を金融面からサポート

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています

商工中金（足利支店）は、株式会社丸足足利海陸物産市場様（本社：栃木県足利市、代表者：石内 昭男様）に対し、足利丸足地方卸売市場のリニューアルに必要な資金約 22 億円の内、9 億円を融資しました。

同社は、1977年に開設され2018年に民営化した足利丸足方卸売市場の運営業者です。同社の代表者が理事長を兼任し、市場内の精算代行業業を行う関東生鮮食品小売商業協同組合様とともに両毛エリア約60万人の食を支えています。

今回、同社は、市場施設の老朽化に加え、近年は売上がピーク時の30%程度まで減少したことから、市場の全面的なリニューアルを計画しました。約52,000㎡もの広大な土地の半分は旧来からの青果部や水産部、一般の消費者が利用できる場外市場を設け、残りの半分にはショッピングセンター（以下、SC）を誘致し、一般消費者の利便性と集客力を高めます。現在、同市場は2020年9月に卸売市場と場外市場が先行オープンし、一般消費者が市場直送の商品を購入する等、地域に新たな賑わいを見せています。

商工中金は、同社の取組みが、食の安定供給につながるだけでなく、卸売市場を通じ、地域経済の活性化に貢献するものと考え、Vレポート（※）活用した事業性強化を実施。同社に対しては、場外市場にかかる様々な情報提供を行う等、卸売市場のリニューアル計画をサポートし、必要な資金を融資しました。

商工中金は、公的金融機関で唯一のフルバンキング機能を有する機関として、地方公共団体や地域金融機関等と連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

（※）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール。

【株式会社丸足足利海陸物産市場様の概要】

所在地	栃木県足利市福居町254番地1
代表者	石内 昭男様
資本金	4,800万円
従業員数	10名（2020年9月現在）
設立	1949年8月
業種	不動産賃貸、市場施設運営業等



【新たな賑わいを見せる新市場】